



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社テクノスマート

コード番号 6246 URL <http://www.technosmart.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 高橋 進

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括部長

(氏名) 柳井 正巳

TEL 06-6253-7200

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	7,456	19.2	296	△59.9	333	△56.4	202	△56.0
26年3月期第3四半期	6,256	6.1	740	—	765	—	459	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
27年3月期第3四半期	19.11	—
26年3月期第3四半期	43.39	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円銭	百万円	円銭	%	円銭	円銭	
27年3月期第3四半期	15,368	—	10,064	—	65.5	—	949.88	
26年3月期	16,038	—	9,894	—	61.7	—	933.79	

(参考)自己資本 27年3月期第3四半期 10,064百万円 26年3月期 9,894百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
26年3月期	—	4.00	—	10.00	14.00
27年3月期	—	4.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

26年3月期期末配当金の内訳 普通配当 4円00銭 記念配当 6円00銭

### 3. 平成27年3月期の業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	10,000	0.1	450	△63.4	480	△61.9	300	△58.3	28.31

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期3Q	10,821,720 株	26年3月期	10,821,720 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年3月期3Q	225,708 株	26年3月期	225,309 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	10,596,234 株	26年3月期3Q	10,596,839 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きが実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予測は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	7
品目別売上高、受注高、受注残高	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

## ①経済情勢および業界の状況

当第3四半期における経済情勢は、米国では輸出及び個人消費が増加し、堅調に推移しましたが、欧州では金融不安から経済の先行きに不透明感が強まりました。また、中国をはじめとするアジア新興国では経済の減速傾向が見られました。

国内については、政府の経済政策や日銀の金融緩和のもと、輸出関連企業では緩やかな回復基調が続きましたが、消費の停滞により設備投資への需要は全体的に先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況下において、光学系フィルム業界では、新規投資を進める企業と規模の縮小や委託加工に切替えられる企業など二極化の傾向も一部で見られました。当社においては、スマートフォン、タブレット端末用として光学フィルム、タッチパネル用塗工装置、医療材用塗工乾燥装置、自動車用リチウムイオン二次電池関連および電子部品関連塗工乾燥装置が売上に寄与しました。また、今後の製品開発のためのテスト機であるスマートラボやパイロットコーターの引合も増加し、今後は、光学フィルム関連と二次電池や燃料電池などのエネルギー関連業界に対し、更なる販売強化に取り組むと考えております。

## ②売上および損益の状況

売上高は、7,456百万円(前年同期比19.2%増)となりました。主な最終製品別売上高構成比率は、薄型表示部品関連機器が70.7%(前年同期は54.7%)、機能性紙・フィルム関連塗工機器が11.9%(前年同期は22.5%)、電子部品関連塗工機器が4.3%(前年同期は9.8%)、エネルギー関連機器が5.6%(前年同期は1.7%)となりました。売上高に占める輸出の割合は、34.2%(前年同期は54.6%)となりました。売上総利益は、740百万円(前年同期比41.5%減)、売上総利益率は、9.9%(前年同期は20.2%)となりました。販売費及び一般管理費は、443百万円(前年同期比15.4%減)となりました。営業利益は、296百万円(前年同期比59.9%減)、経常利益は、333百万円(前年同期比56.4%減)、四半期純利益が202百万円(前年同期比56.0%減)となりました。

## ③受注の状況

受注高は、5,988百万円(前年同期比45.0%減)、その内輸出受注高は、1,058百万円(前年同期比70.8%減)となりました。受注残高は4,734百万円(前年同期比50.5%減)、その内輸出受注残高は、1,010百万円(前年同期比74.3%減)となりました。

個別の受注については、光学系フィルム用大型試験装置、特殊用途粘着剤塗工乾燥装置ならびに二次電池用塗工乾燥装置などを受注しております。

## (2) 財政状態に関する説明

## 資産・負債及び純資産の状況

総資産は、15,368百万円(前期末比4.2%減)となりました。これは主に現金及び預金の減少によるものです。負債は、5,303百万円(前期末比13.7%減)となりました。これは主に法人税等の支払によるものです。純資産は、10,064百万円(前期末比1.7%増)となりました。自己資本比率は、65.5%(前期末は61.7%)となりました。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は、平成26年11月7日に発表しました平成27年3月期 第2四半期決算短信における平成27年3月期業績予想値に、変更はありません。

なお、業績予想は、本発表日現在において入手可能な情報に基づき判断しており、当社の販売する機器等は受注生産のため実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数とする方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期累計期間の期首の退職給付引当金が51百万円、繰延税金資産が18百万円それぞれ減少し、利益剰余金が32百万円増加しております。なお、四半期損益計算書に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,364,986	2,789,999
受取手形及び売掛金	6,009,791	7,767,168
仕掛品	127,064	253,399
原材料及び貯蔵品	53,939	48,788
その他	115,471	145,099
流動資産合計	11,671,254	11,004,456
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	861,024	830,314
機械及び装置（純額）	276,242	255,669
土地	1,836,830	1,836,830
その他（純額）	85,633	72,595
有形固定資産合計	3,059,731	2,995,410
無形固定資産	8,737	7,161
投資その他の資産		
投資有価証券	1,079,505	1,167,439
その他	221,455	196,373
貸倒引当金	△2,300	△2,300
投資その他の資産合計	1,298,660	1,361,513
固定資産合計	4,367,128	4,364,085
資産合計	16,038,382	15,368,542
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,138,857	2,972,844
短期借入金	540,803	583,524
未払法人税等	449,048	56,114
前受金	329,880	158,044
引当金	114,677	54,428
その他	198,065	168,773
流動負債合計	4,771,331	3,993,730
固定負債		
長期借入金	238,561	252,300
退職給付引当金	538,483	468,368
資産除去債務	8,898	8,898
その他	586,320	580,320
固定負債合計	1,372,263	1,309,886
負債合計	6,143,594	5,303,616

（単位：千円）

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,003,125	1,003,125
資本剰余金	515,858	515,858
利益剰余金	7,207,009	7,293,988
自己株式	△108,697	△108,883
株主資本合計	8,617,296	8,704,088
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	252,758	336,103
土地再評価差額金	1,024,733	1,024,733
評価・換算差額等合計	1,277,491	1,360,836
純資産合計	9,894,788	10,064,925
負債純資産合計	16,038,382	15,368,542

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	6,256,533	7,456,808
売上原価	4,991,304	6,716,502
売上総利益	1,265,228	740,305
販売費及び一般管理費	524,645	443,592
営業利益	740,582	296,712
営業外収益		
受取利息	1,273	1,272
受取配当金	18,978	21,633
受取賃貸料	8,173	12,146
その他	7,047	11,180
営業外収益合計	35,473	46,233
営業外費用		
支払利息	6,896	4,655
売上割引	48	2,389
その他	3,924	1,917
営業外費用合計	10,869	8,962
経常利益	765,186	333,982
税引前四半期純利益	765,186	333,982
法人税等	305,409	131,507
四半期純利益	459,777	202,474



## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

品目別売上高、受注高、受注残高

(単位：千円、%)

品目		前第3四半期 自平成25年4月1日 至平成25年12月31日		当第3四半期 自平成26年4月1日 至平成26年12月31日		(参考) 自平成25年4月1日 至平成26年3月31日	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
売 上 高	塗工機械	5,577,061	89.1	6,559,900	88.0	8,965,681	89.7
	化工機械	537,175	8.6	766,106	10.3	830,183	8.3
	その他	142,296	2.3	130,801	1.7	199,126	2.0
	計	6,256,533	100.0	7,456,808	100.0	9,994,992	100.0
	内輸出高	3,418,021	54.6	2,549,610	34.2	4,581,089	45.8
受 注 高	塗工機械	9,594,783	88.1	5,714,720	95.4	9,724,458	86.3
	化工機械	1,152,656	10.6	137,571	2.3	1,353,992	12.0
	その他	147,560	1.3	136,327	2.3	196,011	1.7
	計	10,895,000	100.0	5,988,619	100.0	11,274,462	100.0
	内輸出高	3,630,126	33.3	1,058,705	17.7	3,362,865	29.8
受 注 残 高	塗工機械	8,622,401	90.2	4,518,276	95.4	5,363,456	86.5
	化工機械	913,367	9.6	193,160	4.1	821,694	13.2
	その他	26,142	0.2	23,288	0.5	17,762	0.3
	計	9,561,911	100.0	4,734,725	100.0	6,202,913	100.0
	内輸出高	3,932,194	41.1	1,010,962	21.4	2,501,866	40.3